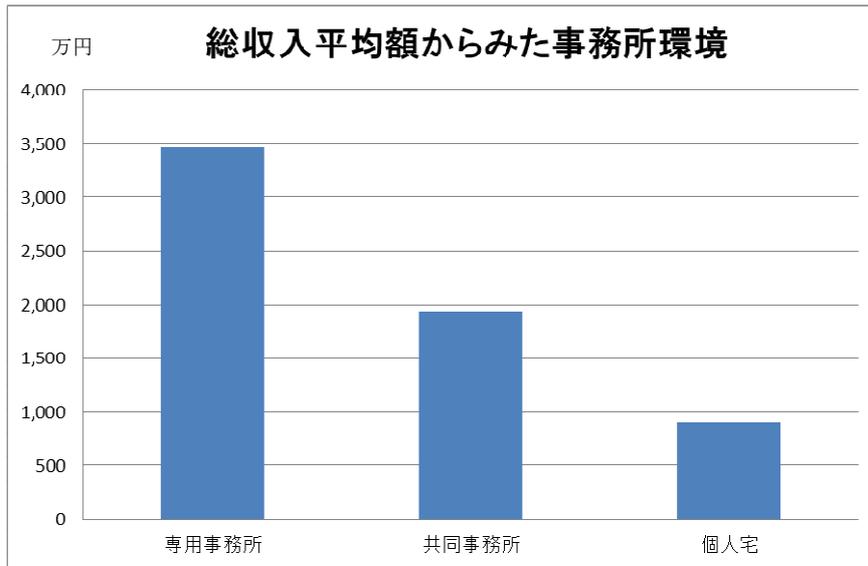


浜松市民活動フォーラム開催事業
― 市内のNPO法人に関する活動状況報告 ―

8. 事務局環境

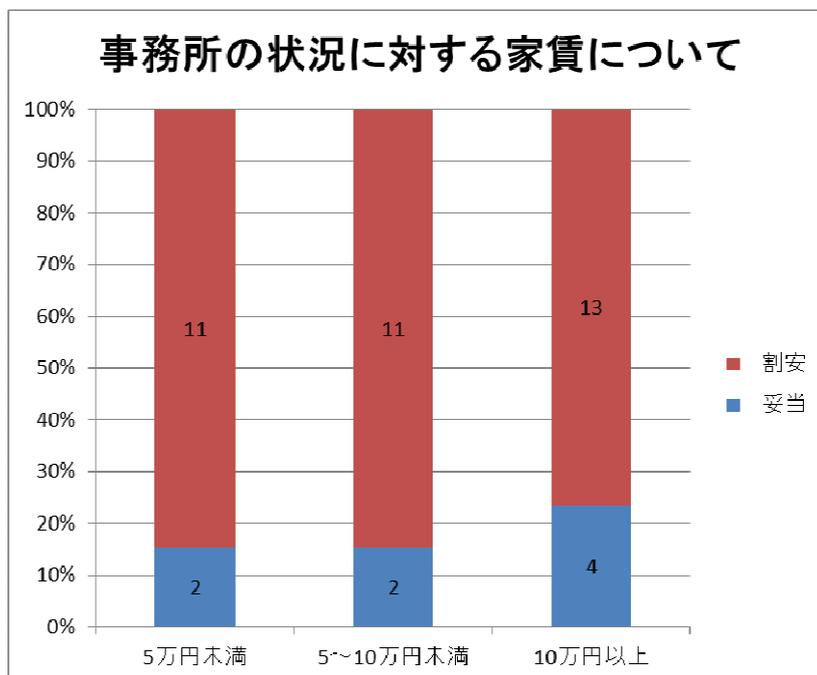
8-1. 総収入平均額からみた事務所環境

活動拠点となる事務所をどのような環境で確保できているのか、総収入の平均額からみてみると、約3,463万円の収入額があるNPO法人が自前の事務所を専用として確保していた。共同で事務所をもっているものは約1931万円、個人宅を事務所としているものは約900万円となった。



8-1-1. 家賃からみた事務所環境

有償で事務所を借りている43のNPO法人に対し、事務所の状況に対し、支払っている家賃が割安か妥当かを尋ねてみたところ、家賃が5万円未満である13団体のうち、約85%が割安感を抱いている。5万円~10万円の家賃を支払っている13団体のうち、同様に約85%が割安だと感じている。10万円以上の家賃を支払っている17のNPO法人は76%が割安だと感じている。



8-2. 総収入平均額からみた経理担当者の環境

現場での活動ではなく、経理の作業を誰が担っているのか尋ねたところ、外部の会計専門家に外注しているのは、平均総収入額が約3,731万円のNPO法人、内部に会計専門のスタッフがいるNPO法人の平均総収入額は約3,742万、活動と事務作業を兼任しているNPO法人の平均総収入額は約1,374万円となっている。

